

岡山芸術創造劇場 ハレノワ

市民公募プログラム

募集要項 2022 & 2023

ハレノワを
共に
盛り上げよう！

岡山芸術創造劇場は、2023年9月にグランドオープンを迎えます。

2022年度は、引き続きプレ事業として市民公募プログラムを実施します。

また、開館年である2023年度は、7月頃にトライアル事業、11月以降にオープニング事業として、
新しい形の市民公募プログラムを予定しています。

岡山市の文化芸術がより活発になるよう多くの団体からの応募をお待ちしております。

市民公募プログラムのご案内

2022 & 2023

事業の趣旨

2023年9月にグランドオープンを迎える岡山芸術創造劇場ハレノワの開館に向けた機運を醸成しつつ、その後の岡山市の文化芸術活動を見据え、文化団体などが主体となって取り組む文化芸術事業を支援することにより、文化芸術事業の企画・実施能力の向上を支援するとともに、多世代の文化的成長を促し、多様で特色のある文化芸術の振興を図り、ひいては、まちに賑わいをもたらすことを目的とします。

【岡山芸術創造劇場の事業実施目標】

※「岡山芸術創造劇場管理運営基本計画」より抜粋

1 心豊かな市民生活（共生社会）、活力と賑わいあふれる地域社会を実現する

多様な価値観が存在する文化芸術の活動に関わることは、一人一人の心に潤いをもたらし、多様な価値を認めあい互いを尊重しあう、豊かな社会を実現する力になります。本施設での事業を通じて、豊かな市民生活、地域社会の実現に貢献します。

2 未来にはばたく子ども達を育てる

本施設が展開する事業を通じ、岡山の将来を担う子ども達が文化芸術に触れ、文化的な成長ができる環境を整えていきます。

3 創造力を養い、文化力を育む都市基盤を築く

文化が備えている、人々に元気を与え地域社会を活性化させる力を育む拠点とし、文化の創造力を活かした魅力ある社会づくりができる環境を整えます。

問い合わせ・申込先

公益財団法人 岡山文化芸術創造
岡山芸術創造劇場 事業グループ「市民公募プログラム」係
〒700-0823
岡山県岡山市北区丸の内二丁目1-1 岡山市民会館4階会議室
TEL 086-225-0154 (土・日・祝日を除く10:00~17:00)
FAX 086-225-0156
E-mail theaterplanning_info@ocac.jp
HP <https://okayama-pat.jp/>

申込方法



Eメール

theaterplanning_info@ocac.jp



郵送

〒700-0823
岡山県岡山市北区丸の内二丁目1-1 岡山市民会館4階会議室
2022年度市民公募プログラム 係
または 2023年度トライアル事業&オープニング事業 係



Googleフォーム

※Googleフォームでのお申し込みにはGoogleアカウントが必要です。

[2022年度 提出フォーム]



[https://forms.gle/
Z7eQq9ijp3FTk7x68](https://forms.gle/Z7eQq9ijp3FTk7x68)

[2023年度 提出フォーム]



[https://forms.gle/
XqZjWvz8oer64Bhz7](https://forms.gle/XqZjWvz8oer64Bhz7)



窓口持ち込み

土・日・祝日を除く 10:00~17:00

市民公募プログラムの併願について

- 2022年度と2023年度の両方に同一事業の応募はできません。
- 2023年度のトライアル事業(7月)とオープニング事業(11月以降)の両方に応募することは可能ですが、採択となった場合でもどちらか一方のみとなります。
- 2022年度、2023年度とも、岡山市および岡山市の外郭団体が行う助成事業との併用応募(同じ事業での応募)はできません。

2022年度 対象事業

2022年7月1日(金)～2023年2月28日(火)の期間中に、「事業実施者の条件」(p.5)に該当する者が、岡山市内の既存ホール、商店街・広場などのホールや街角などを活用し、岡山芸術創造劇場の開館機運を醸成することを目的に、自ら企画・主催して行う文化芸術事業(公演・イベントやワークショップ等)を対象とします。※買い取り公演不可

なお、岡山市および岡山市の外郭団体が行う助成事業との併用応募(同じ事業での応募)はできません。

助成事例



[2020年度事業]
天神日舞



[2020年度事業]
年末ミニサーカス&ミュージック in 表町商店街



[2021年度事業]
ひと・まち・つくるプロジェクト「わが町」アクセス
徘徊演劇『よみちにひはくれない』バリアフリー公演



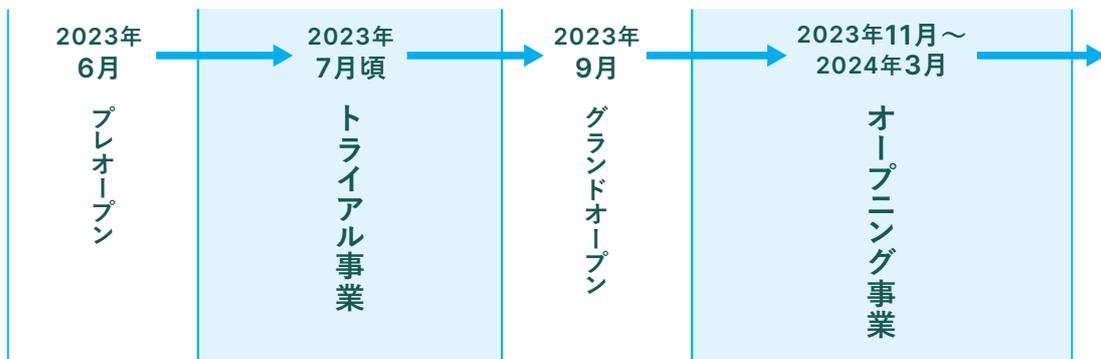
[2021年度事業]
創作戯曲「-ODORE-Re : new Scoop!!」

2023年度 トライアル事業&オープニング事業 対象事業

2023年9月にグランドオープンを控えた岡山芸術創造劇場では、6月のプレオープンを皮切りに、7月頃を「トライアル事業」、その後11月以降を「オープニング事業」として、市民の方々に当劇場を使用していただく機会を提供します。

7月頃のトライアル事業および、11月以降のオープニング事業にご参加いただく団体には、会場使用料および附属設備使用料を無料として当劇場を使用していただけます。

事業実施後には、施設利用に関するアンケートへの回答、また今後の劇場利用についての参考とさせていただくため、当劇場の担当者とのヒアリングへの参加をお願いします。



大劇場 (約1,750席)



中劇場 (約800席)



小劇場 (約300席)

※本図は、現段階のイメージ図であり、今後の設計協議において変更になる可能性があります。

事業実施者の条件

(1~4 すべての条件を満たすこと)

1 岡山市内に本社、支社、事務所等の事業活動拠点を有する団体 次の①~⑦いずれかに該当すること

<p>①</p> <p>一般社団法人 一般財団法人 公益社団法人 公益財団法人</p> <p>(※ただし、地方公共団体が基本金その他これに準ずる資金を出資している法人を除く。)</p>	<p>②</p> <p>特定非営利 活動法人 (NPO法人)</p>	<p>③</p> <p>社会福祉法人 (社会福祉法で定義 される法人)</p>
<p>④</p> <p>学校法人 (私立学校法の定めるところにより 設立される法人)</p>	<p>⑤</p> <p>会社法に基づく 株式会社等の営利法人</p>	
<p>⑥</p> <p>法人格を有しない任意団体で、 応募時点で次の要件を すべて満たしている団体</p> <p>ア 定款に類する規約等を有すること イ 団体の意思を決定し、執行する組織が確立 されていること</p>	<p>⑦</p> <p>複数の団体で構成される実行委員会等で 次の要件をすべて満たしている団体</p> <p>ア 応募時点で実行委員会等が設立されていること イ 構成団体の中から財政負担および運営を中 心になって担う団体を定め、当該団体が上記 ①~⑥のいずれかに該当すること</p>	

2 地方公共団体などの助成制度を活用した文化事業等で主催した実績がある、又はこれに準ずる事業実績を持つ団体

3 自ら経理し、責任を持った企画・制作・運営ができること

4 実施する者または実施団体等の役員、または運営に事実上参加している者に、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号」に規定する暴力団の関係者又はその関係者と密接な関係を有する者がいないこと

応募条件（選定基準）

1

「事業の趣旨」(p.1)に記載した岡山芸術創造劇場の事業実施目標に沿って、劇場開館の機運醸成やまちに賑わいをもたらす文化芸術事業であること。

2

単なる買い取り公演や日頃の活動の発表会などに止まることなく、オリジナリティが加味された岡山芸術創造劇場プレ事業にふさわしい創造事業、チャレンジ事業であること。

3

事業参加による効果や広がりを明確に説明できるものであること。また、その達成が期待できる内容となっていること。

4

広く一般市民が鑑賞でき、地域住民との連携など市民参加が期待できるものであること。また、市内外からの集客が見込める事業であること。

5

主催者の組織体制・これまでに実施した事業実績なども考慮しつつ、応募事業の収支予算・事業計画の熟度が高く、実行性があること。

6

法令を遵守し、政治活動、宗教活動、営利を目的とする活動、公序良俗に反するおそれがある活動でないこと。

2022年度 市民公募プログラム

募集期間

2022年
4月1日(金)～
5月13日(金)必着

助成内容

申請事業にかかる費用の一部を
負担します。
上限100万円 (消費税および地方消費税を含む)

対象期間

2022年7月1日(金)～2023年2月28日(火)

対象事業

上記の対象期間中に、「事業実施者の条件」(p.5)に該当する者が、岡山市内の既存ホール、商店街・広場などのホールや街角などを活用し、岡山芸術創造劇場の開館機運を醸成することを目的に、自ら企画・主催して行う文化芸術事業(公演・イベントやワークショップ等)を対象とします。※買い取り公演不可 なお、岡山市および岡山市の外郭団体が行う助成事業との併用応募(同じ事業での応募)はできません。

負担金について

負担金申請額は、申請事業にかかる総支出(対象経費と対象外経費を合計した額)から総収入(入場料、協賛金等の収入)を控除した額(1万円未満切捨て)。**上限100万円(消費税および地方消費税を含む)**であり、**対象経費(別表参照)に対してのみ充当される額**となります。また、採択された場合でも、申請額の満額が認められるとは限りません。原則として、収支決算書(様式7)の負担金申請額が、負担金交付内定額を下回った場合は、負担金額を決算額に減額します。また、最終的に赤字になった場合でも負担金による補填等はいりません。

主催・共催について

主催は、採択された事業者とし、共催として『岡山市／(公財)岡山文化芸術創造』を必ず記載してください。

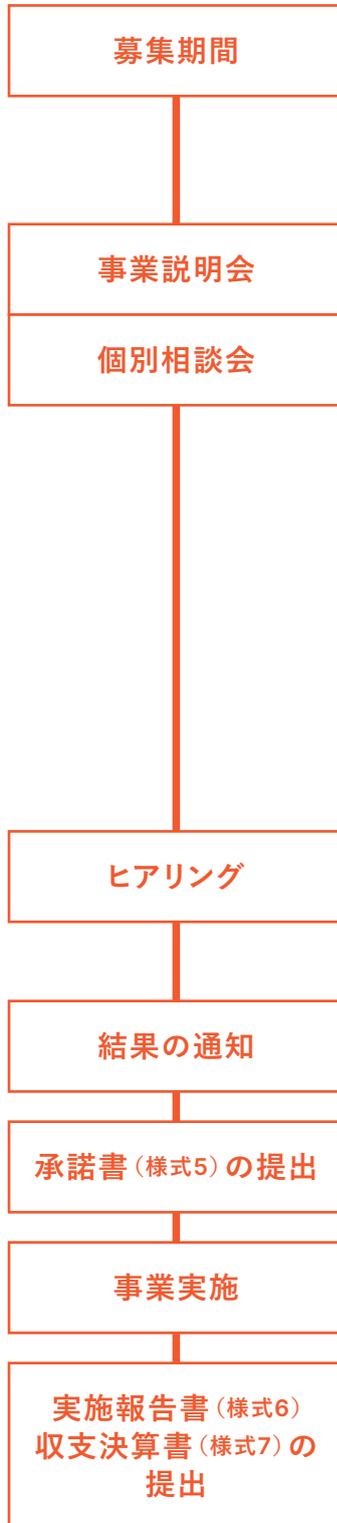
事業実施に際して作成するチラシ・ポスター・パンフレット・看板等には、主催・共催の名前を入れていただくほか、『岡山芸術創造劇場 ハレノワ プレ事業 市民公募プログラム』の表示の記載を遵守してください。

諸注意事項

- (1) 岡山市や公益財団法人岡山文化芸術創造が示す諸注意事項を遵守すること。
- (2) 申請書(様式1)等に記載した事項に変更が生じた場合は、直ちに報告し、その指示に従ってください。負担金の内定決定後に出演者の変更や企画内容の変更等大きな変更が生じた場合には、負担金交付の取り消しや減額をする場合があります。その場合に発生する損害については全て主催者が責任を負うこと。
- (3) 事業で生じる利益は、団体およびその構成員の私的な利益・資産形成に供しないこと。
- (4) 事業を実施する場合は、事業効果の測定および今後の事業展開の参考とするため岡山芸術創造劇場が指定する調査項目を含む**アンケート調査を必ず実施**すること。

全体スケジュール

募集から負担金交付までの流れは以下のとおりです。



2022年4月1日(金)～5月13日(金) 必着

以下の書類を提出してください。(詳細は次ページをご覧ください。)

- 様式1 ●様式2 ●様式3 ●団体の組織図
- 団体規約・役員名簿 ●事業企画書 ●過去の実績資料

事業説明会 事前申込制【1団体2名まで】

2022年4月15日(金)、16日(土) 両日14:00～15:30

※どちらか1日のみ参加ください。

〈会場〉さんかく岡山(岡山市北区表町三丁目14-1-201号)

〈申込方法〉

電話▶086-225-0154 インターネット▶申込フォームから

〈定員〉各日30人(定員に達し次第締切り)



申込フォーム

個別相談会 事前申込制【1団体2名まで】

個別に質問がある方を対象に実施いたします。(1団体20～30分程度)

2022年4月25日(月)

〈会場〉まちなか集会所 kikkake!(岡山市北区表町3丁目5-14)

〈申込方法〉

電話▶086-225-0154 インターネット▶申込フォームから



申込フォーム

2022年5月25日(水)

〈会場〉西川アイプラザ 4階 会議室(岡山市北区幸町10-16)

※審査を希望する方はヒアリングに必ずご参加いただく予定です。時間は別途ご連絡いたします。

2022年6月上旬 郵便にて発送します。

2022年6月中旬 締切は別途ご連絡します。

採択事業者は、事業企画書に基づき、事業を円滑に実施してください。
なお、必要に応じて、事業の進捗状況について報告を求めます。

採択事業者は、事業終了後2か月以内、もしくは2023年3月10日(金)のいずれか早い日程までに実施報告書(様式6)、収支決算書(様式7)を提出。提出書類の審査による負担金額確定後に負担金を支払います。

申し込み前の注意事項

2023年度の市民公募プログラム(トライアル事業&オープニング事業)の募集も、同時期に開始しています。応募する事業年度、提出資料に間違いの無いようご注意ください。

提出書類



様式の指定のないものは
任意様式ですが、

A4サイズで統一してください。

様式1

申請書
※押印不要

様式2

収支予算書

様式3

申請団体の
概要

団体の
組織図

団体の規約
役員名簿

事業企画書

申請団体等の
過去の実績が
わかる資料
(チラシ等)

※様式1～3は、下記ホームページよりダウンロードしてご利用ください。

- 公益財団法人 岡山文化芸術創造 (<https://www.ocac.jp/>)
- 岡山芸術創造劇場 (<https://okayama-pat.jp/>)

収支予算書(様式2)に
記入できない経費

●事務所運営経費の類

事務所維持費、電話代、消耗品費(事業に係るものは対象)、交際費、申請団体のホームページ作成・運営費、人件費

●申請団体の財産になり得る物の購入経費の類

楽器・楽譜購入、事務機器など備品購入に要する経費

●練習に係る経費の類

練習場の借料経費、指導料、トレーナー料等経費

●会議費・接待費の類

接待費、レセプション・打ち上げの経費、会食にかかる経費、取材・企画・制作等の会議費(打合せ)に関する経費

●その他の経費の類

記念品代、花束代、タクシー代、ガソリン代、マネジメント料、印紙代

経費計上の際の注意点

●承諾書(様式5)の提出以前の経費は計上不可(ただし、本番および本番に係るゲネプロの会場費は除く)。

●実施報告書(様式6)・収支決算書(様式7)の提出時には、対象経費に計上している経費について、自ら支払った経費であることを証明する書類(領収書や銀行振込明細書の写し等)の提出が必要になります。

(別表) 岡山芸術創造劇場 ハレノワ 市民公募プログラム

対象・対象外経費表

こちらを必ず参照のうえ、収支予算書(様式2)をご記入ください。

細目	内訳
対象経費	会場費 <ul style="list-style-type: none"> ●会場使用料及び会場付帯設備使用料、駐車場使用料 等 (※本番及び本番に係るゲネプロのための会場費を対象とします)
	出演費 謝金 <ul style="list-style-type: none"> ●指揮料、演奏料、ソリスト料、合唱料、俳優・舞踊家・司会者等出演料 等 ●講師謝金、会場(駐車場)整理謝金、医師・看護師謝金、アルバイト謝金 等
	文芸費 音楽費 <ul style="list-style-type: none"> ●演出料、監修料、振付料、舞台監督料、演出等助手料、音響プラン料、照明プラン料、舞台美術・衣裳等デザイン料、台本料、翻訳料、著作権使用料 等 ●作曲料、編曲料、作詞料、楽器・楽譜借料、写譜料、楽譜製作料、調律料 等
	舞台費 設営費 <ul style="list-style-type: none"> ●大小道具費、衣裳費、かつら費、履物費、メイク費、舞台スタッフ費、照明費、音響費、舞台美術費、機材借料、消耗品費(事業に直接必要とする事務用品など) 等 ●会場設営費、会場撤去費
	通信運搬費 <ul style="list-style-type: none"> ●案内状送付料、道具運搬費、楽器運搬費 等
	旅費 <ul style="list-style-type: none"> ●交通費(※本番に係わるもののみとして、練習や打ち合わせの交通費は含めないでください) ●宿泊費(※本番日の前泊・当日泊のみ)
	印刷費 宣伝費 記録費 <ul style="list-style-type: none"> ●チラシ印刷費、ポスター印刷費、プログラム印刷費、各種デザイン料、台本印刷費、楽譜印刷費、入場券印刷費、アンケート用紙印刷費 等 ●広告宣伝費(新聞、雑誌等)、入場券等販売手数料、立看板費、当該活動の告知用ホームページなどの作成料 等 ●録画・録音費、写真費(※当該活動の成果として記録するものに限る)
	その他 <ul style="list-style-type: none"> ●催事保険料(活動期間中の傷害保険など)、銀行振込手数料、感染症対策費、道路使用許可申請料 等 ●企画制作手数料(※対象経費の10%以内)
対象外経費	<ul style="list-style-type: none"> ●航空・列車運賃の特別料金(ファーストクラス・ビジネスクラス・グリーン車料金) ●出演者・スタッフケータリング(会場内での弁当代などを含む) ●賞品・賞金代 ●その他、対象経費として適当でないと公益財団等が判断したもの 等

2023年度 トライアル事業&オープニング事業

募集期間

2022年
4月1日(金)～
5月31日(火)必着

支援内容

岡山芸術創造劇場(大劇場/中劇場/小劇場/大練習室)
会場使用料および附属設備使用料
無料

会場使用 候補日

トライアル事業

大劇場 | 2023年7月28日(金)～30日(日)
中劇場 | 2023年7月7日(金)～9日(日)※音響反射板使用事業
7月21日(金)～23日(日)
小劇場 | 2023年7月14日(金)～16日(日)

オープニング事業

大劇場 | 2024年1月11日(木)～14日(日)
中劇場 | 2023年12月14日(木)～17日(日)
小劇場 | 2023年11月16日(木)～19日(日)
大練習室 | 2024年2月8日(木)～11日(日)

採択団体

各事業、各日程につき1団体

負担金に ついて

本事業は、会場使用料を免除することにより事業実施を支援します。対象事業については使用会場(大劇場/中劇場/小劇場/大練習室)それぞれの会場使用料および附属設備使用料以外の費用について、負担金の支払いはありません。

主催・共催に ついて

主催は、採択された事業者と『(公財)岡山文化芸術創造』とし、共催として『岡山市』を必ず記載してください。
事業実施に際して作成するチラシ・ポスター・パンフレット・看板等には、主催・共催の名前を入れていただくほか、『岡山芸術創造劇場 ハレノワ 市民公募プログラム トライアル事業 または オープニング事業』の表示の記載を遵守してください。

注意事項

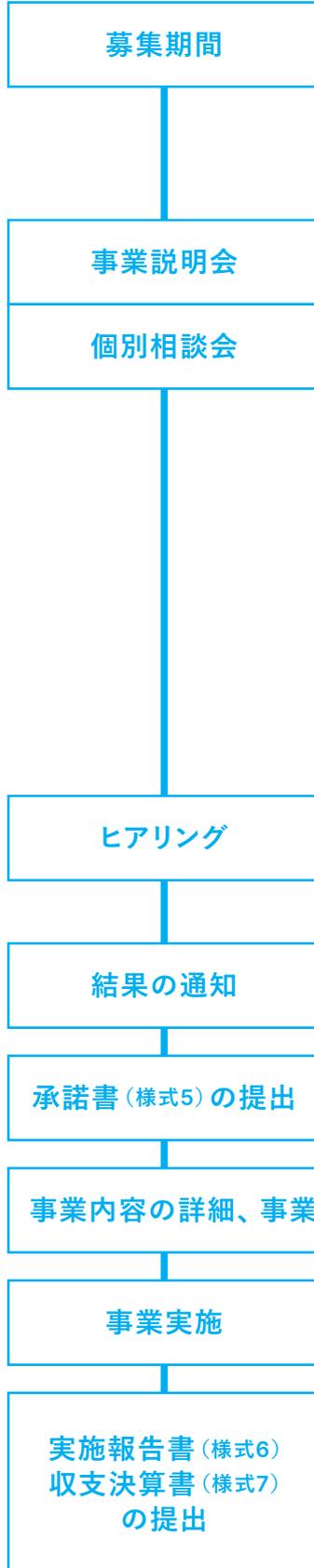
- ①有料チケットを販売する公演・事業でも応募いただけます。岡山芸術創造劇場のチケットシステムを利用される場合は、別途システム使用料および出券用紙代金等をお支払いいただきます。
- ②応募締切までに所定の様式をご提出ください。内容を確認させていただくうえで、ヒアリングを実施し、採択・不採択の結果通知を各団体へお送りいたします。
- ③採択された団体は、事業実施までに所定の団体登録、事業実施にあたり必要な書類の作成・提出や事業実施に向けての打合せを行っていただきます。

諸注意事項

- (1)岡山市や公益財団法人岡山文化芸術創造が示す諸注意事項を遵守すること。
- (2)申請書(様式1)等に記載した事項に変更が生じた場合は、直ちに報告し、その指示に従ってください。内定決定後に出演者の変更や企画内容の変更等大きな変更が生じた場合には、採択の取り消しをする場合があります。その場合に発生する損害については全て主催者が責任を負うこと。
- (3)事業で生じる利益は、団体およびその構成員の私的な利益・資産形成に供しないこと。
- (4)事業を実施する場合は、事業効果の測定および今後の事業展開の参考とするため岡山芸術創造劇場が指定する調査項目を含むアンケート調査を必ず実施すること。

全体スケジュール

募集から実施報告書提出までの流れは以下のとおりです。



2022年4月1日(金)～5月31日(火) 必着
以下の書類を提出してください。(詳細は次ページをご覧ください。)

- 様式1 ●様式2 ●様式3 ●団体の組織図
- 団体規約・役員名簿 ●事業企画書 ●過去の実績資料

事業説明会 事前申込制【1団体2名まで】

2022年4月15日(金)、16日(土) 両日14:00～15:30
※どちらか1日のみ参加ください。

〈会場〉さんかく岡山(岡山市北区表町三丁目14-1-201号)

〈申込方法〉

電話▶086-225-0154 インターネット▶申込フォームから

〈定員〉各日30人(定員に達し次第締切り)



申込フォーム

個別相談会 事前申込制【1団体2名まで】

個別に質問がある方を対象に実施いたします。(1団体20～30分程度)

2022年4月25日(月)

〈会場〉まちなか集会所 kikkake!(岡山市北区表町3丁目5-14)

〈申込方法〉

電話▶086-225-0154 インターネット▶申込フォームから



申込フォーム

2022年6月16日(木)

〈会場〉西川アイプラザ 4階 会議室(岡山市北区幸町10-16)

※審査を希望する方はヒアリングに必ずご参加いただく予定です。時間は別途ご連絡いたします。

ヒアリング

結果の通知

2022年6月下旬 郵便にて発送します。

承諾書(様式5)の提出

2022年7月上旬 締切は別途ご連絡します。

事業内容の詳細、事業前打合せ、書類提出

事業実施

採択事業者は、事業企画書に基づき、事業を円滑に実施してください。
なお、必要に応じて、事業の進捗状況について報告を求めます。

実施報告書(様式6)
収支決算書(様式7)
の提出

採択事業者は、事業終了後2か月以内に実施報告書(様式6)、収支決算書(様式7)を提出。提出書類を確認し、不明点がある場合は別途事業者へ確認を行います。不正事実等が確認された場合、会場費用の支払いを命ずる場合があります。また、実施報告書に基づき、後日ヒアリングを行いますので参加ください。

提出書類



様式の指定のないものは
任意様式ですが、

A4サイズで統一してください。

様式1 申請書 ※押印不要	様式2 収支予算書	様式3 申請団体の 概要	団体の 組織図
団体の規約 役員名簿	事業企画書	申請団体等の 過去の実績が わかる資料 (チラシ等)	

※様式1～3は、下記ホームページよりダウンロードしてご利用ください。

- 公益財団法人 岡山文化芸術創造 (<https://www.ocac.jp/>)
- 岡山芸術創造劇場 (<https://okayama-pat.jp/>)

その他の注意事項

1. 会場使用料等について

公演本番および準備、撤収にかかる会場使用料ならびに附属設備使用料を免除します。
劇場職員は安全管理のため立ち合いますが、公演実施に必要な技術スタッフ(舞台機構操作を除く)やレセプションист等については団体でご手配ください。

2. 広報について

劇場のホームページ等で、主催事業と同様に広報を行います。また、採択事業者が作成したチラシを劇場に配架します。

3. 採択後の手続きについて

- (1) 施設利用申請書を提出してください。様式は別途お送りいたします。
- (2) 劇場負担分以外の必要経費をご負担ください。
- (3) チラシ・プログラムを作成ください。すべての広報物には「岡山芸術創造劇場 ハレノワ 2023年度市民公募プログラム トライアル事業／オープニング事業」の事業名称を記載ください。詳細は別途お示しします。
- (4) チケット販売は採択事業者に行っていただきます。岡山芸術創造劇場でも販売することは可能ですが、販売委託料および出券用紙代等は採択事業者でご負担ください。
- (5) 劇場に対して、以下の席数を確保いただきます。(大劇場：20席、中劇場：10席、小劇場：5席、大練習室：5席)
- (6) 当日の公演運営を行っていただきます。(当日券販売を含む)
- (7) 実施報告書および収支決算書、ヒアリング用回答シートを締め切りまでにご提出ください。

4. 採択の取り消しの場合の経費負担について

採択を取り消しになった場合でも、会場使用料および附属設備使用料についてご負担いただくことがあります。

- (1) 主催者の事由により、事業が中止となった場合
- (2) 事業内容が採択時点から著しく変更された場合
- (3) 岡山芸術創造劇場の主催事業としてふさわしくない行為や事実が認められた場合

Q&A

お問い合わせでよくいただく質問を集めました。

Q

大学生ですが、学生団体でも応募は可能ですか？

可能です。法人格のない任意団体の場合でも、団体規約などが必要となりますので、必要書類のご準備をお願いします。

Q

2023年度の市民公募プログラムで、具体的に何が無料になりますか？

会場使用料と附属設備使用料が無料になります。具体的には、楽屋、楽屋備品、照明機材、音響機材等です。舞台の搬入・搬出にかかるスタッフや、実際のオペレーター、レセプションистなどは団体様で手配をお願いします。

Q

2023年度の市民公募プログラムに採択されなかった場合、貸館として利用したいが、申し込みは可能ですか？

可能です。不採択となった事業者にも結果通知を郵送で行います(6月下旬予定)。その後、施設使用者登録を行っていただいたうえで、貸館として利用いただけます。

Q

劇場の使用者登録を既に行い、団体の規約などを提出しました。市民公募プログラムに応募するために、もう一度書類を提出する必要がありますか？

市民公募プログラムに応募いただくには、もう一度必要書類を一式提出いただく必要があります。

Q

事業実施までに、内容が変更になった場合、連絡が必要ですか？

未定だった箇所が決まったり、一度決まっていた内容が変更になった場合は、A4サイズの任意書式にて、変更内容を必ずご報告していただきます。ただし、変更内容によっては採択が取り消しになることがあります。

Q

応募件数に上限はありますか？

応募件数に上限はありませんが、各年度につき1事業しか採択されることはありません。

Q

大・中・小劇場、大練習室以外の場所を使用することはできますか？
(劇場入口ロビー、ホワイエでの公演など)

市民公募プログラムとしては、大・中・小劇場および大練習室のみを対象とします。

Q

調律料は附属設備使用料に含まれますか？

調律料は含まれません。また、調律師の手配も採択事業者で行ってください。

岡山芸術創造劇場を利用したい場合

劇場利用の流れ

施設使用者登録

貸館としてご利用いただくには、はじめに施設使用者登録が必要です。所定の登録用紙に必要事項を記入し、劇場まで申請してください。(トライアル事業・オープニング事業の採択事業者は登録不要です)

空き状況確認

ホームページ等で空き状況を確認してください。
岡山芸術創造劇場ホームページ <https://okayama-pat.jp/>

申し込み

利用する劇場の大きさにより利用予約が可能になる時期が異なります。申し込みの際には、施設使用許可申請書(「文化芸術の振興」対象の場合は、使用計画書と事業計画書)をご持参のうえ、窓口にて申し込み手続きをお願いいたします。

申し込みができる時期

大劇場

(約1,750席)

利用希望月の

16か月前～

※一般貸出の場合は14か月前

中劇場

(約800席)

利用希望月の

14か月前～

※一般貸出の場合は12か月前

小劇場

(約300席)

利用希望月の

14か月前～

※一般貸出の場合は12か月前

貸館の予約状況によっては期間前の申し込みであってもご利用いただけない場合があります。

劇場内のその他の施設、詳しい申込方法や費用、その他の手続きについては、
随時ホームページに記載しますので、そちらをご覧ください。

岡山市民会館および
岡山市立市民文化ホールの利用について

岡山市民会館および岡山市立市民文化ホールは
2024年3月31日で閉館となるため、それまでの
間は利用できます。

岡山芸術創造劇場 ハレノワ

問い合わせ

公益財団法人 岡山文化芸術創造
岡山芸術創造劇場 事業グループ
「市民公募プログラム」係

〒700-0823

岡山市北区丸の内二丁目1-1 岡山市民会館4階会議室

TEL 086-225-0154 (土・日・祝日を除く10:00～17:00)

FAX 086-225-0156

E-mail theaterplanning_info@ocac.jp HP <https://www.ocac.jp/>

新型コロナウイルス感染症の状況によって事業の中止・延期、または内容を一部変更する場合があります。

発行日 2022年4月5日